

協力…ジェイ・アール北海道バス株式会社
 北海道中央バス株式会社
 夕張鉄道株式会社
 有限会社 下段モーターズ

*本文は略称名で記載してあります。



バスがなくなる前に

特集 私たちの生活に大きな役割を果たす"市民の足"路線バス。しかし、いざ乗りたいと思った時に路線バスが廃止になっている…。そうなる前に今みんなで考えて行動を起こすことが大切です。

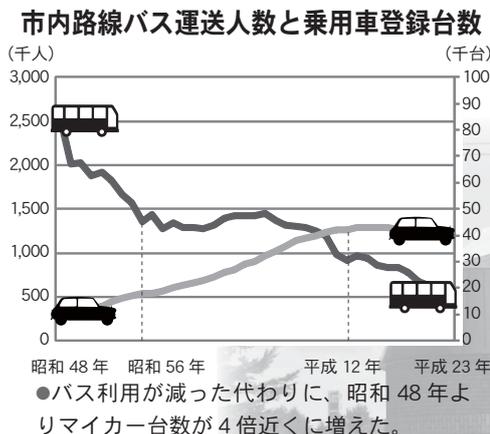


●利用客が減る昼間の路線バス。利用客の数はまばらだ。

朝、夕は通勤や通学で利用者が比較的多い路線バスも昼間になると乗客もまばらで、まるで空気を運んで走っているような光景を目にします。路線バスの利用者は年々減り続け、市内のバス事業者にとってその運営は大変深刻な状況にあります。

一方で、車を持たないお年寄りや学生などにとって欠かすことのできない移動手段である路線バス。高齢者をはじめとする、交通弱者の「足」を確保するため、路線バスの必要性はさらに増えています。市では、路線バスを維持するため市内を走るバス路線の一部に平成23年度は約360万円の補助金を交付しています。しかしそれも赤字額の一部にすぎません。バス路線の拡充についての要望は市に多く寄せられ

回復しない利用者数



ていますが、バス事業者は路線を減らさざるを得ないのが現状です。

自家用車普及の波に押され、昭和48年のピーク時から比べると、バスの利用者はおよそ4分の1にまで減ってしまいました。私たちがバス利用から離れてしまったことによって、バス事業の経営が厳しくなり、やむを得ない運賃の値上げや減便で利便性の低下が生じ、さらに利用者のバス離れが進む：という悪循環に陥っています。

公共交通を守るために、積極的に利用するなどの地域自ら公共交通を支える、そんな意識が重要です。



〔はみだしコラム★ 路線バス安全運行のために〕

バス走行中は、立ち歩かないようにしましょう。

交通をより便利に 江別市公共交通検討会議

市のまちづくりにふさわしい公共交通のあり方を見直すべく、バス事業者、学識経験者、関係機関、市民団体等代表者および公募による市民の協議体制として、江別市公共交通検討会議を設置しました。

平成24年7月の第1回会議から、利用者の率直な意見・要望やバス事業者の路線バス事業の赤字の現状など、活発な意見交換を行ってきました。それにより、お互いに相手の立場を理解し、利用者の利便性とバス事業者の採算性の双方の立場に立った、より良い地域公共交通を目指すための議論が行われています。

出された意見

利用者

- ・行きたい場所に行けない。
- ・豊幌地区にはバスが走っていない。



事業者

- ・赤字で燃料代も年々上昇している。
- ・採算性を考えると、現状維持で精一杯。



●お年寄りや足の不自由な方でも楽に乗り降りできる「低床バス」の導入が進む。マイカーを使わなくても気軽に利用ができる。

悪循環から 抜け出そう！



例えば、通勤・通学で普段マイカーや自転車を利用する方でも、お酒を飲む予定がある日、雨や雪の日にはバスを利用するという方も多いでしょう。実際に悪天候の日にはバスを利用する方が増えるそうです。そんな小さな行動もバス路線の維持に大きな役割を果た

す。例えば、通勤・通学で普段マイカーや自転車を利用する方でも、お酒を飲む予定がある日、雨や雪の日にはバスを利用するという方も多いでしょう。実際に悪天候の日にはバスを利用する方が増えるそうです。そんな小さな行動もバス路線の維持に大きな役割を果た



市民が守るといふ意識を

バス路線維持はみんなの問題

「自分は使わないから関係ない」でもいざマイカーが運転できなくなったら移動手段はどうなるでしょう。公共交通についてみなさんも一緒に考えてみませんか？

買い物やちょっとした外出など、市民一人ひとりが少しでもバスを使うことが、路線バスを守ることに繋がります。

しています。

現在、70歳以上の運転免許保有者は10年前の約2倍になっています。現在マイカーを利用してはいる若い世代の方も、歳をとればいつまでも車の運転が可能なわけはありません。他の交通手段に頼らなければならぬ日が必ず訪れます。そんな時、身近に路線バスが残っていないければ外出の際に困ることになるでしょう。将来のために、マイカー以外の移動手段を自分たちで守ることが重要です。

そして、お孫さんや小さなお子さんを持つ方にとっては、子どもたちの将来を考えることも大切ではないでしょうか。まだ車を運転できない学生にとつて公共交通機関は欠かせない存在です。今、私たちが公共交通を守らなければ、将来を担う子供たちに負担をかけてしまう可能性もあります。

路線バスを守ることは、普段バスを利用する人だけの問題ではありません。
・将来、車が運転できなくなったら？
・子どもがバス通学になったら？
これからのために、今、一人ひとりの行動が大切です。

利用者の声



みなさんに聞きました

バスがなくなったら、 どう思う!?

- お買い物や移動手段としてバスを利用
かまたさん
実家が江別なので、帰省した時はいつもバスで移動しています。一時間に何本か通っていて、便利ですよね。
車の免許を持っていないので、バス路線がなくなると困ると思います。

年金暮らしなので、バスは安いし良いと思います。なくなると不便になりますね。
市立病院前停留所 80代 女性



通学にバスを使っています。冬は自転車に乗れないので、バスが必要だと思います。
江別高校前停留所 学生



車を持っていないのでいつもバスで買い物に來ています。バスが無くなると困ってしまいますね。
野幌駅通停留所 主婦

